

家庭科 3年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい（時数）	評価の観点	評価規準	主な評価方法
4 5 6	<p>○A 2. 「幼児の生活と遊び」（5時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>私の成長をたどる</li> <li>幼児の体の発達</li> <li>幼児の心の発達</li> <li>幼児の心身の発達と家族の役割</li> <li>子どもの成長と地域</li> <li>幼児の遊びと発達</li> <li>幼児の遊びを支える</li> </ul> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼児の身体の発育について、発達の方向性や順序性ととも、個人差があることを理解する。</li> <li>幼児の言語・認知・情緒・社会性等の発達について理解する。</li> <li>子どもが育つ環境としての家族や周囲のおとなの役割について理解する。</li> <li>自分の実践的・体験的な活動を通して、幼児にとっての遊びの意義を理解する。</li> <li>幼児にとって遊びは生活そのものであり、十分な遊びを経験できる環境が重要であることを理解する。</li> </ul>	<p>知識・技能</p> <p>幼児の身体の発達の特徴について理解している。 幼児の心の発達の特徴について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 幼児にとっての遊びの意義について理解している。</p>	定期考査	
		<p>思考・判断・表現</p> <p>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し解決策を構想して、考察したことを論理的に表現している。</p>	レポート	
		<p>主体的に学習にとり組む態度</p> <p>幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	ワークシート 授業観察 提出物 自己評価	
7 8 9 10 11	<p>○A 3. 「幼児とのふれ合い」（8時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふれ合い体験の前に</li> <li>ふれ合い体験をする</li> <li>ふれ合い体験を繰り返す</li> </ul> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼児とのふれ合い体験について自分の課題をもち、ふれ合うときの留意点を理解する。</li> <li>幼児とのかかわり方について身につけた基礎的・基本的な知識を活用し工夫してふれ合う。</li> <li>幼児とのかかわり方について、感じたことや考えたことを話し合い、幼児への理解を深める。</li> <li>子どもの成長と地域のつながりについて知り、地域の中で、中学生ができることを考える。</li> </ul>	<p>知識・技能</p> <p>幼児との関わり方について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。</p>	実習態度 作品 ロールプレイング 定期考査	
		<p>思考・判断・表現</p> <p>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p>	計画表 レポート 定期考査	
		<p>主体的に学習にとり組む態度</p> <p>幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動を繰り返って改善しようとしている。 よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	ワークシート 授業観察 提出物 自己評価	
12 1	<p>○A 4. 「家庭生活と地域のかかわり」（3時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学生と家族とのかかわり</li> <li>これからのわたしと家族との関係</li> </ul> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭生活は、地域との相互のかかわりで成り立っていることを理解する。</li> <li>地域で多様な人びとが暮らせるための工夫を理解する。</li> <li>地域で活動する高齢者や、見守りが必要な高齢者などさまざまな高齢者がいることを理解する。</li> <li>地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者とのかかわりを考える</li> </ul>	<p>知識・技能</p> <p>家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 高齢者など地域の人びとと協働する必要があることについて理解している。 介護など高齢者との関わり方について理解している。</p>	定期考査 実技テスト	
		<p>思考・判断・表現</p> <p>地域の人びとと関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p>	レポート	
		<p>主体的に学習</p> <p>家族や地域の人びとと協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や</p>	ワークシート	

		にとり 組む態 度	地 域との関わりについて、課題の 解決に主体的に取り組もうとしている。 高齢者との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って 改善しようとしている。 家族や地域の人びとと協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家域との関わりについて工夫し創造し、 実践しようとしている。	授業観察 提出物 自己評価
2 3	○A 5. 「世代を超えた人びとと交流して」 ○3年間を振り返って (1. 5時間) 【ねらい】 ・誰もが尊重される家庭・地域の生活をめざして、課題をみつけ、実践的に取り組む。 ・3学年間の学習を振り返り、多くのことができるようになったことに気付く。	思考・ 判断・ 表現	社会や環境に配慮した家庭・保育・地域などの生活について問題を見いだして課題を設定し実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 社会や環境に配慮した生活について考え、工夫している。	発表活動
		主体的 に学習 に取り組む態 度	持続可能な社会を目指して、家庭・保育・地域などについて、工夫し創造し実践しようとしている。 自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。 家庭分野で学習したことをこれからの生活に生かそうとしている。	ワークシート 授業観察 提出物 自己評価